



## 與那覇澄子元教頭先生から中原っ子へ寄付金の贈呈!

8月13日(木)にうるま市役所において、元本校の教頭を務められた故與那覇澄子先生から中原小学校の読書活動の充実に資するようにとの想いのこもった寄付金贈呈式がありました。與那覇澄子先生は、平成6年から平成8年まで本校に勤務し、在職中は図書館教育の充実に尽力し、今では本校の特色となった読書活動の礎を築かれました。残念ながら今年の1月に他界されましたが、ご本人の生前の意志に基づき、ご主人である與那覇朝一様から寄付金の申し出がありました。贈呈式当日は市長、教育長に加え、当時のPTA会長や事務担当の皆さんも同席されました。朝一さんからは、與那覇教頭先生が退職後も中原小学校在職時のエピソードやPTA活動のことに楽しそうに話されていたことをうかがいました。新学年度当初から新型コロナウイルス感染予防対策等で学校、家庭、地域で心労の日々続く折、今回の心温まるサプライズに勇気と元気をいただきました。まるで「コロナに負けず、今こそ、もっとすてきな中原小学校にするために、みんなの心を一つに頑張ってください。いつも応援しています。」とエールをもらったように感じています。

今回の寄付金は、與那覇澄子文庫基金として、本が大好きな中原っ子の読書活動の充実に毎年蔵書を増やし長く有効的に活用していきたいと思えます。與那覇澄子先生、朝一様に心より厚くお礼を申し上げます。

下記に8月10日琉球新報に掲載された関連記事を紹介いたします。

【うるま】與那覇朝一さん(82)が13日、うるま市役所を訪れ、  
妻の遺言、図書充実に  
中原小学校での図書購入に

## 妻の遺言、図書充実に寄付

與那覇さん、うるま・中原小に  
故澄子さん、勤務経験



うるま市を通じ、中原小学校に寄付した與那覇朝一さん(左から2人目)ら=13日、うるま市役所

役立ててもらおうと寄付金を贈呈した。今年1月に亡くなった妻の澄子さん(享年79)が教頭として同校に勤務した経験があり、図書の充実のため寄付するよう遺言を残していたという。島袋俊夫市長は「澄子先生が退職後もこれだけの思い入れを持っていたということが感慨深い」と感謝した。贈呈式には嘉手苺弘美市教育長や中原小の目取真淳校長、当時の学校関係者も参加した。

目取真校長は「與那覇澄子文庫を設置する計画を進めたい」と話した。與那覇さんは「妻は中原小のことをよく話していた。子どもたちのために図書を充実してほしいとの願いが込められている」と語った。